

## 令和7年度 修 繕 仕 様 書

修 繕 名	特高受変電所無停電電源装置等修繕	
修 繕 箇 所	元荒川水循環センター（桶川市小針領家地内）	
	修繕期間	契約日～令和8年3月16日
	修繕内容	元荒川水循環センター特高受変電所に設置されている無停電電源装置 装置の劣化部品交換及び各計装機器の交換、試験調整等一式
修 繕 大 要	対 象	1 特高受変電所無停電電源装置 1組 2 計装機器 14台

## 本修繕費內訛書

## 機 器 費 明 細 書

No. 1

種 別 単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
2系1号汚水流入量計 指示計 台	1			
2系返送汚泥濃度計 指示計 台	1			
5系1号エアレーションタンク汚水溶存酸素計 指示計 台	1			
5系1号エアレーションタンク汚水浮遊物質濃度 指示計 台	1			
5-1返送汚泥濃度計 指示計 台	1			
5系最終沈殿池pH計 指示計 台	1			
6-1返送汚泥濃度計 指示計 台	1			
汚泥棟ストレーナ水流量計（脱水・焼却）積算計 台	1			
高架水槽水位計 指示計 台	1			
初沈濃縮汚泥移送ポンプ制御2 アイソレータ 台	1			
総余剰濃縮汚泥移送流量積算計 パルス変換器 台	1			
2号定量フィーダレベル計 指示計 台	1			
砂ろ過水槽水位計 指示計 台	1			
1号自家発地下タンクレベル計 液面指示計（発信部） 台	1			

## 機 器 費 明 細 書

No. 2

直接修繕費

A-1 代価表

間接修繕費

A-2 代価表

## 勞務費

B - 1 代価表

直接経費

B-2 代価表

## 材料費

B-3 代価表

共通仮設費

B-4 代価表

一般勞務費

C-1 代価表

技術勞務費

C-2 代価表

直接材料費

C-3 代価表

準備費

C-4 代価表

## 特記仕様書

特高受変電所無停電電源装置等修繕

令和 7 年度

公益財団法人埼玉県下水道公社

# 目 次

第1章 共通

第2章 対象機器

第3章 修繕内容

別表1 交換部品等一覧表

別表2 交換機器等一覧表

図面

# 第1章 共通

## 1 適用範囲

この特記仕様書は、本修繕に適用し、公益財団法人埼玉県下水道公社修繕標準仕様書を補足する必要な事項を定めるものとする。

## 2 概要

本修繕は、元荒川水循環センターに設置されている無停電電源装置の劣化部品交換及び各計装機器の交換、試験調整を行い機能の回復を図るため実施する。

## 3 適用規格

次の諸規定を遵守すること。

なお、規定は本修繕契約時における最新版を使用する。

- ・ J I S
- ・ J E C、J E M
- ・ 電気設備技術基準
- ・ 機械設備工事一般仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事一般仕様書・同標準図（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事必携（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 電気設備工事特記仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 機械設備標準仕様書（日本下水道事業団編著）
- ・ 公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（国交省大臣官房長官営繕部監修）
- ・ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（国交省大臣官房長官営繕部監修）
- ・ 埼玉県機械設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県電気設備工事特別共通仕様書
- ・ 埼玉県建築工事実務要覧
- ・ 埼玉県土木工事共通仕様書

## 4 対象機器

対象機器は、第2章のとおりとする。

## 5 修繕内容

本修繕内容は、第3章のとおりとする。

## 6 注意事項及び条件

注意事項及び条件は、次の事項のとおりとする。

- ・ 据付作業は正確に行い、長期の使用に十分耐えられるものとすること。
- ・ 施工に電動工具を使用する場合は、保護装置を介して施設の運転に影響を及ぼさないようにすること。
- ・ 設備停止及び部分停電を必要とする場合は、予め監督員と打合せを行い、停止時間及び停電時間の短縮に努めること。
- ・ 施工前または施工後に行うC／C盤等の電源遮断や電源投入は監督員、現場代理人等の立会いの下で行い、施工中であることを表示すること。

- ・受注者が電源を用意して使用する場合は、電気主任技術者の承諾を受けること。移動型自家用発電機(10kW以上)を使用する場合は、経済産業省に届け出すること。
- ・枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン」(厚生労働省)によるものとし、足場の組立てについての種類、機材性能、使用方法等については「手すり先行工法による足場設置基準」によるものとする。
- ・石綿（アスベスト）の恐れのある場所は確認を実施し、必要に応じて対策を行うこと。
- ・高所及び地下における作業は、転落に十分注意し、必要な安全対策を講じること。
- ・配管貫通口を開ける際は、壁が鉄筋コンクリート造のため、スキャン式調査等を行い、調査結果及び施工箇所を監督員が確認した後に、適切に施工すること。
- ・作業中に異常があった場合は、直ちに作業を中断し監督員に連絡すること。
- ・万が一事故が発生した場合に備え、緊急連絡体制を整えておくこと。
- ・危険な作業範囲内には、立ち入らぬよう標識・バリケード等を設置し、吊り荷重の確認を行い、作業に見合った適切なクレーン車等を用いて実施すること。
- ・施工にあたり発生する現場発生品は、受注者が適正に処分すること。
- ・既存施設を十分調査の上、既設施設の設計思想を理解し施設全体の機能が十分發揮されるようにするとともに、維持管理、保守点検等に支障がないように機器製作、施工(盤改造が生じた場合を含む)を行う。
- ・現場においては、現地作業内容・手順等を十分検討の上、養生・インターロック等の事前処置及び復旧を適切に実施し、既設機器の運転に支障がないように作業を行う。
- ・施工場所の近隣に施工日時等を事前周知すること。

## 7 負担区分

施工にあたり、次に掲げるもの以外の消耗品等は受注者の負担とする。

ただし、使用については取扱いに十分注意し、監督員の指示に従うものとする。

- ・用水
- ・試験用電源（AC100V-15A以下に限る）  
ただし、停電時、停電作業時等で発注者が電力を供給できない場合は、受注者が発電機等を用意して実施すること。
- ・既設照明設備
- ・その他、監督員が認めたもの

## 8 建設副産物情報交換システム（COBRIS）への入力等について

受注者は、建設副産物の処分等に関し、建設副産物情報交換システム（COBRIS）を用いて本修繕完了後に再生資源利用（促進）実施書を作成し、監督員に提出すること。

## 9 下水道施設台帳システムに係る電子データの提出

本修繕の結果について、公社が指定する様式（電子データ）に情報を整理し、電子データを提出する。

なお、詳細については、監督員と協議を行うものとする。

## 10 環境配慮への取組

環境負荷の低減や汚染・事故防止、環境管理体制の確立を図るとともに、地域・住民への信頼性の向上を図ることを目的とし、公益財団法人埼玉県下水道公社が行う環境に配慮した活動に積極的に参加すること。

## 11 成果品の電子納品について

受注者は、公益財団法人埼玉県下水道公社標準仕様書の提出書類一覧表に定める報告書、写真、完成図書を電子データ（PDF形式）で提出すること。また、電子データで提出した場合は、紙面での提出は不要とする。

## 12 その他の

本修繕に関連する作業について、発注者が調整し、受注者はこの関連作業について円滑施工に協力すること。

- ・電気設備保守点検業務委託

委託内容 元荒川水循環センター及び中継ポンプ場電気設備の点検業務  
令和7年9月から令和8年2月まで

## 第2章 対象機器

### 1 特高受変電所無停電電源装置

整番	名称	仕様	備考
1	無停電電源装置 整流器 交流入力 直流出力 負荷電圧補償装置 蓄電池 (MSJ-100-6 × 18個) インバータ 直流入力 交流出力	相数および線数 三相3線式 電圧 420V±10% 周波数 50Hz±5% 力率 95%以上 電源容量 11.7kVA 定格電流 75A 電流変動範囲 0A～75A 調整方式 シリコンドロップ 入力電圧 DC120V 出力電圧 DC90～110V 出力電流 DC5A～50A 設定電圧 浮動2.23V/セル バックアップ時間 30分 定格電圧 120V 定格電圧変動範囲 90V～120V 定格出力 1kVA 相数および線数 単相2線式 電圧 100V±2% 電圧調整範囲 ±5%以上 定格周波数 50Hz	54セル
製造業者：新神戸電機（株）			

### 2 計装設備

#### (1) 水処理施設

整番	計装ループ名	機器名 仕様	数量
1	2系1号汚水流入量計	指示計 スパン：0～1,800m <sup>3</sup> /h	1台
2	2系返送汚泥濃度計	指示計 スパン：0～3%	1台
3	5系1号エアレーションタンク 汚水溶存酸素計	指示計 スパン：0～10mg/L	1台
4	5系1号エアレーションタンク 汚水浮遊物質濃度計	指示計 スパン：0～5,000mg/L	1台
5	5-1返送汚泥濃度計	指示計 スパン：0～2%	1台
6	5系最終沈殿池pH計	指示計 スパン：4～10pH	1台
7	6-1返送汚泥濃度計	指示計 スパン：0～2%	1台

整番	計装ループ名	機器名 仕様	数量
8	汚泥棟ストレーナ水流量計 (脱水・焼却)	積算計 カウント : ×10m <sup>3</sup>	1台
9	高架水槽水位計	指示計 スパン : 0~2m	1台
10	初沈濃縮汚泥移送ポンプ制御2	アイソレータ	1台
11	総余剰濃縮汚泥移送流量積算計	パルス変換器	1台
12	2号定量フィーダレベル計	指示計 スパン : 0~3m	1台
13	砂ろ過水槽水位計	指示計 スパン : 0~5m	1台
14	1号自家発地下タンクレベル計	液面指示計 (発信部) スパン : 0~10kL 液面指示計 (一次側) スパン : 0~10kL	1台

## 第3章 修繕内容

### 1 無停電電源装置

- (1) 無停電電源装置の劣化部品の交換（別紙1参照）
- (2) 作業中の仮設照明設備の準備  
※ 設備停止に伴う作業については、4時間程度までとすること
- (3) 試験調整、試運転作業
- (4) 修繕に伴い発生する建設副産物等の法的適正処分

### 2 計装設備

- (1) 計装設備の機器の交換（別紙2参照）
- (2) 現地、校正点検、単体機器調整及び計装ループ試験
- (3) 施設や設備（機器）の運用を考慮した養生作業
- (4) 修繕に伴い発生する建設副産物等の法的適正処分

## 交換部品等一覧表

## 1 元荒川水循環センター無停電電源装置

整番	機器名	名称	型式等	数量	備考
1	特高受変電所無停電電源装置	負荷電圧制御基板	DMC-U-48/100×6	1 基	
		電磁接触器	SDF-5C DC100V 50A	2 個	
		直流地絡継電器	SDV-110C DC110V	1 基	
		保護ヒューズ	BLA-003 3A	7 個	
		保護ヒューズ	BLA-015 15A	1 個	
		保護ヒューズ	BLA-030 30A	3 個	
		リチウム電池	ER17330V	1 個	YLコネクタ付
		補助継電器	LY2-D DC24V	1 個	
		補助継電器	MY4Z-D DC24V	3 個	
		DC/DCコンバータ	S8FS-G10024C	1 個	取付金具付
		DC/DCコンバータ	S8FS-G05024C	1 個	取付金具付
		電解コンデンサ	ELXR351LGC682MEF5M 350V 6,800μF	1 個	
		速断ヒューズ	250GH-250S	1 個	
		サーボアブソーバ	ALP-120S-C	1 基	
		補助継電器	MY4ZN-D2 DC100V	1 個	
		補助継電器	MY4ZN-D2 DC24V	3 個	
		保護ヒューズ	BLA-003 3A	4 個	

※ 上記の型式等については既設の後継参考部品であり、更新部品のメーカー及び特定機種を定めるものではない。  
但し、更新時は既設機器との整合性を図ること。

## 交換機器等一覧表

## 1 元荒川水循環センター計装設備

## (1) 水処理施設

整番	計装ループ名	機器名	型式等	数量	備考
1	2系1号汚水流入量計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～1,800m <sup>3</sup> /h 入力：DC4～20mA	1 台	
2	2系返送汚泥濃度計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～3% 入力：DC4～20mA	1 台	
3	5系1号エアレーションタンク 汚水溶存酸素計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～10mg/L 入力：DC4～20mA	1 台	
4	5系1号エアレーションタンク 汚水浮遊物質濃度計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～5,000mg/L 入力：DC4～20mA	1 台	
5	5-1返送汚泥濃度計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～2% 入力：DC4～20mA	1 台	
6	5系最終沈殿池pH計	指示計	型式：XL-110C スパン：4～10pH 入力：DC4～20mA	1 台	
7	6-1返送汚泥濃度計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～2% 入力：DC4～20mA	1 台	
8	汚泥棟ストレーナ水流量計 (脱水・焼却)	積算計	X-ESCB カウント：×10m <sup>3</sup> 電源：DC24V	1 台	
9	高架水槽水位計（指示計）	指示計	型式：XL-110C スパン：0～2m 入力：DC4～20mA	1 台	
10	初沈濃縮汚泥移送ポンプ制御2	アイソレータ	型式：200ICA 入力：DC4～20mA 出力：DC1～5V	1 台	
11	総余剰濃縮汚泥移送流量積算計	パルス変換器	型式：210VFA 入力：DC1～5V	1 台	
12	2号定量フィーダレベル計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～3m 入力：DC4～20mA	1 台	
13	砂ろ過水槽水位計	指示計	型式：XL-110C スパン：0～5m 入力：DC4～20mA	1 台	
14	1号自家発地下タンクレベル計	液面指示計（発信部）	ELM-2G1 スパン：0～10kL	1 台	
		液面指示計（一次側）	DL-817 スパン：0～10kL	1 台	

※ 上記の更新機器は、既設機器の後継参考機器であり、更新機器のメーカー及び特定機種を定めるものではない。

但し、更新時は既設機器との整合性を図ること。

## 特高受変電所無停電電源装置等修繕 図面一覧表

図番	図面名
1	特高受変電所無停電電源装置 仕様書（1）
2	特高受変電所無停電電源装置 仕様書（2）
3	特高受変電所無停電電源装置 外形図
4	特高受変電所無停電電源装置 盤面パネル図
5	特高受変電所無停電電源装置 整流器盤・蓄電池盤 単線結線図
6	特高受変電所無停電電源装置 インバータ盤 単線結線図
7	特高受変電所無停電電源装置 主回路 展開接続図
8	特高受変電所無停電電源装置 整流器ユニット部 展開接続図
9	特高受変電所無停電電源装置 直流負荷回路 展開接続図
10	特高受変電所無停電電源装置 蓄電池監視装置 展開接続図
11	特高受変電所無停電電源装置 インバータ主回路 展開接続図
12	特高受変電所無停電電源装置 インバータユニット回路 展開接続図
13	特高受変電所無停電電源装置 インバータ警報回路 展開接続図
14	特高受変電所無停電電源装置 交流負荷回路 展開接続図
15	1系水処理設備計装フロー図
16	2系水処理設備計装フロー図（1）
17	2系水処理設備計装フロー図（2）
18	5系水処理設備計装フロー図
19	6系水処理設備計装フロー図
20	給水設備計装フロー図
21	汚泥濃縮設備計装フロー図（1）
22	汚泥濃縮設備計装フロー図（2）
23	汚泥濃縮脱水設備計装フロー図
24	2号焼却炉設備計装フロー図
25	1号自家発地下タンクレベル計 外形図（1）
26	1号自家発地下タンクレベル計 外形図（2）

## 5. 電気的仕様

### 5-1. 整流器仕様

項目		仕様、定格	備考
形 式	定格	100%連続	
	変換方式	三相全波整流(高周波PWMコンバータ方式)	正弦波コンバータ、トランジスタ整流
	冷却	自然冷却	
交流 入 力	相数および線数	三相3線	
	電圧	420V±10%	
	周波数	50Hz±5%	
	電源容量	11.7kVA	直流出力最大時
	入力効率	95%以上	出力最大定格負荷時 計器による
直流 出 力	浮動	電圧	120V
		精度	±2%以内
		調整範囲	±3%以上 (116V~124V)
	定格電流		電圧変動許容範囲は、交流 電圧、周波数、出力電流の 範囲内で満足します。 (検出点にて)
		75A	
		電流変動範囲	0A~75A
		最大垂下電流	定格電流の105%以内
		脈動率	10%以内(r.m.s)
		効率	85%以上
			入出力定格時
負 荷 補 電 償 圧 裝 置	調整方式	シリコンドロップ	
	入力電圧	DC 120V(max)	
	出力電圧	DC 90V~110V	設定H:110V, L:95V
	出力電流	DC 5A~50A	

### 5-2. 蓄電池仕様

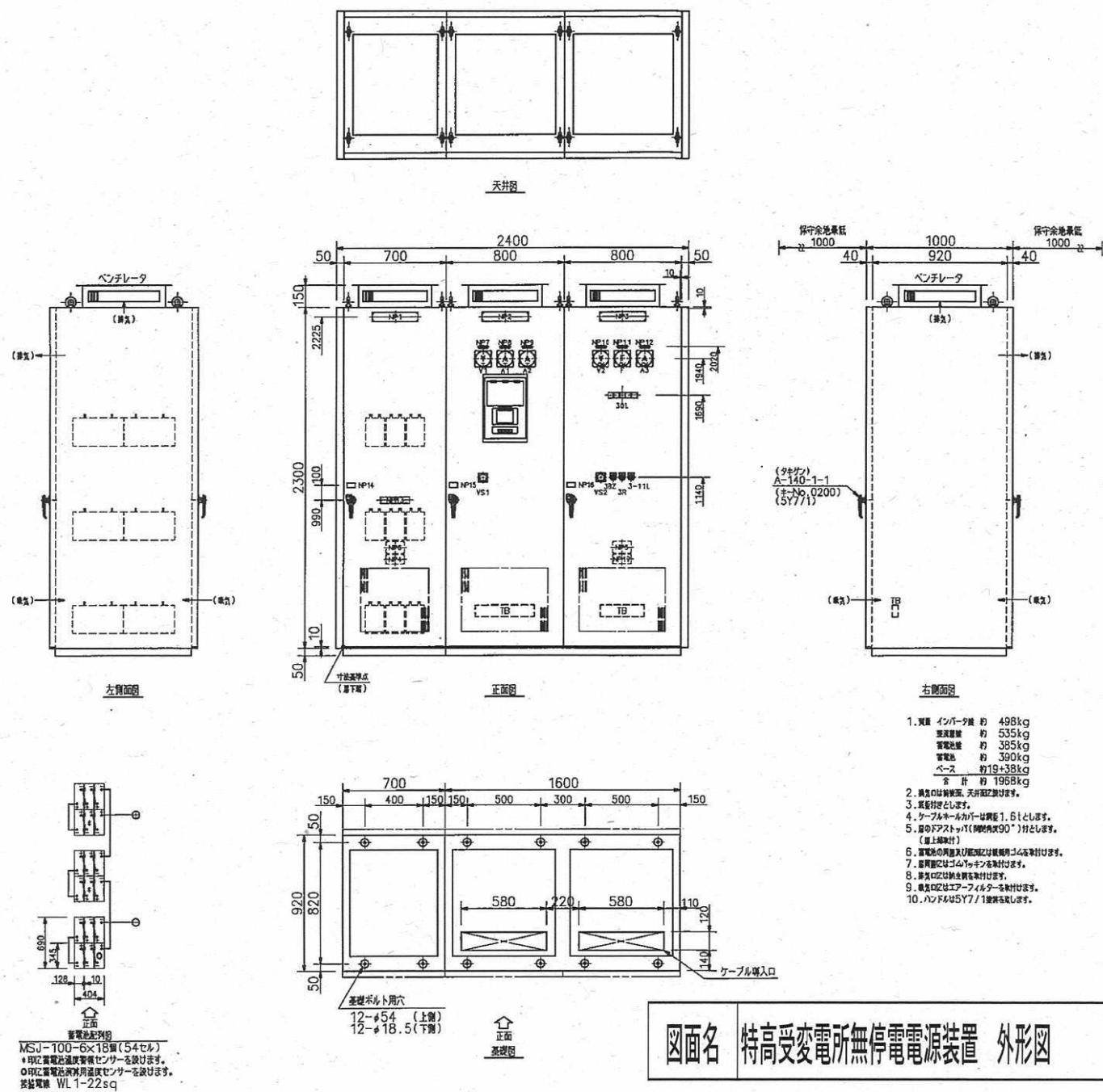
項目		仕様、定格	備考
蓄電池形名		制御弁式据置鉛蓄電池	MSE長寿命形
		MS J-100-6 (100Ah/10HR)	
個数		18個(54セル)	
設定電圧		浮動 2.23V/セル	
バックアップ時間		30分	周囲温度 5°C

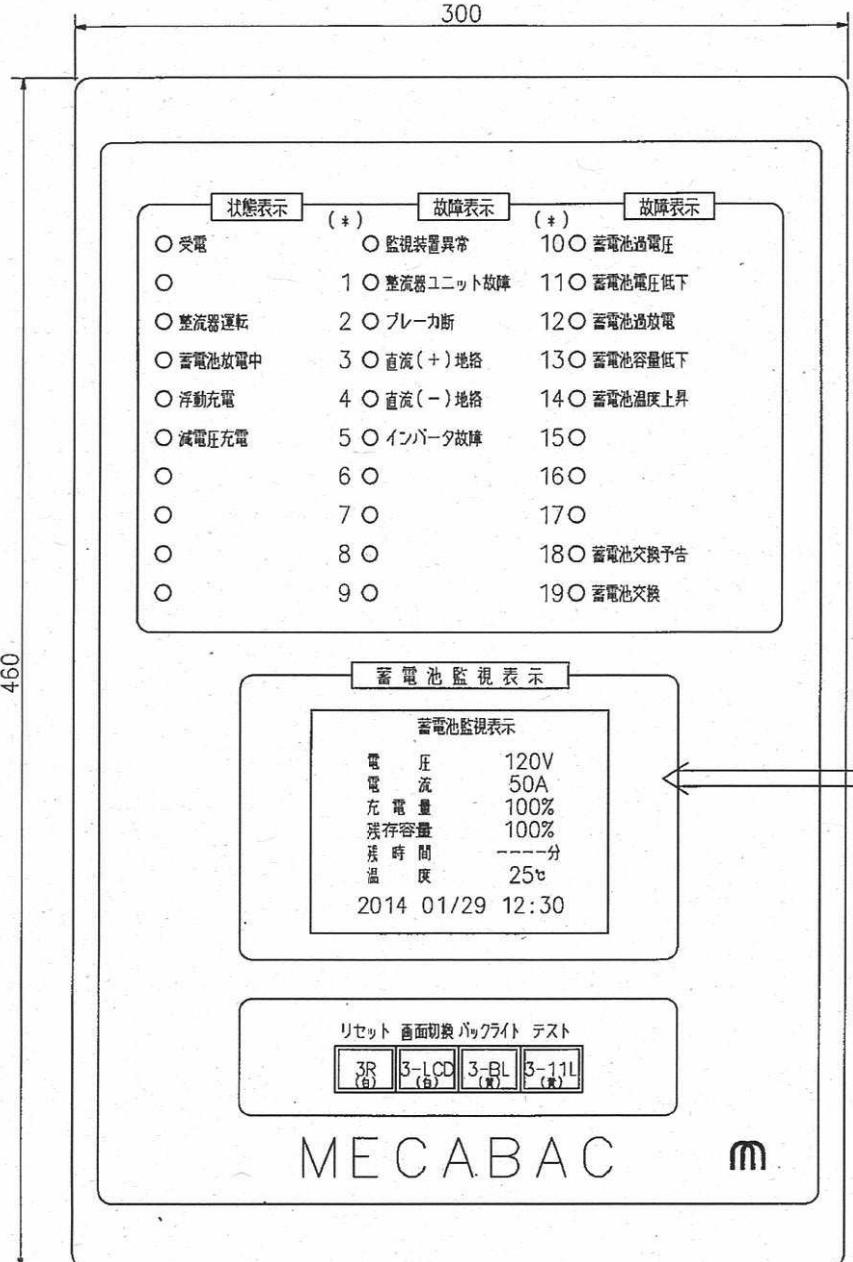
5-3. インバータ仕様

項目	仕様、定格	備考
運転方式	常時インバータ給電方式	
形 式	定格	100%連続
	変換方式	PWM制御
	冷却	自然冷却
直 流 入 力	定格電圧	120V
	定格電圧変動範囲	90V~120V
		ただし、直流入力電圧が90V以下になりますと インバータは自動停止します。
交 流 出 力	定格出力	1kVA
	相数および線数	単相2線式
	電圧	100V±2%
	電圧調整範囲	±5%以上
	電圧波形歪率	5%以下(定格入力時)
	定格周波数	50Hz
	定格周波数精度	±0.1%以下
	過渡電圧変動	±10%以内
	同上条件	負荷急変、出力容量の0%⇒100%(抵抗負荷にて) 停電・復電時
	同上整定時間	100ms以内
	負荷力率	90%(70~90%遅れ)
	効率	80%以上(入出力定格)
	過負荷耐量	120%1min
	瞬時過負荷耐量	150%10ms
	オートリトランジスタ機能 (商用同期時)	突入などの過電流が発生するとインバータ給電からバイ パス給電へ無瞬断で切換え、定格以内に復旧すると自動的 にインバータ給電に復帰します。
騒音	65dB(A)以下 周囲との差が3dB以上の条件で、装置前面より1m離 れた高さ1mの地点において普通騒音計(JIS-C-1502)に て測定します。	

5-4. バイパス(商用)電源仕様

相数および線数	単相2線式
定格電圧	100V±10%
周波数	50Hz±5%
電源容量	1kVA以上
*同期:	バイパス(商用)電源の周波数が定格値±1.0Hz以内のときは、インバータは その周波数に同期して運転します。 このときは手動、自動によるインバータ⇒バイパスの切換は無瞬断切換となります。
*非同期:	バイパス(商用)電源の周波数が定格値±1.0Hzを逸脱する(停電を含む)と、 インバータは内部水晶発振にて運転します。 このときは手動による切換はできず、自動切換も断切換(max. 200ms)となります。





\* 1~19はプリンターによる故障記録番号です。

パネルに印刷等の表示は行っておりません。

(注) 設計段階であり、表示内容は変更する場合があります。

1. 状態表示は緑色、故障表示は赤色発光ダイオード表示とします。

2. 監視表示内の数値は一例を示しています。

3. 蓄電池監視表示は画面切換スイッチ(3-LCD)を操作し、蓄電池寿命表示に切り替えます。

4. 押ボタンスイッチは誤操作防止カバー付きとします。

#### 蓄電池監視表示 項目

##### (1) 電圧

蓄電池総電圧を表示します。

##### (2) 電流

蓄電池充電電流を表示します。充電が正、放電が負の表示をします。

##### (3) 充電量

蓄電池定格容量から放電したアンペアアワー値を差し引いた蓄電池のその時点での充電されている容量として%表示をします。従って通常の状態(満充電)では100%の表示をしてあります。

##### (4) 残存容量

蓄電池の温度、放電電流の大きさによる容量低減を加味して、その時点で蓄電池に残っている容量を%表示します。  
尚、蓄電池容量は25℃を基準で定められており、25℃以下の場合は、残存容量は100%表示となりません。これは温度が低い為で、充電量が100%表示されれば、蓄電池は満充電状態であり、問題はありません。

##### (5) 保証時間

放電中はその時の電流値と何分間蓄電池が放電可能かを表示します。  
充電中は一分を表示します。

##### (6) 温度

蓄電池電槽温度を表示します。

##### (7) 保証寿命

蓄電池電槽温度25℃に換算し、あと何年寿命があるかをバーグラフと月で表示します。

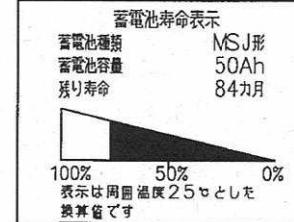
##### (8) 蓄電池交換予告

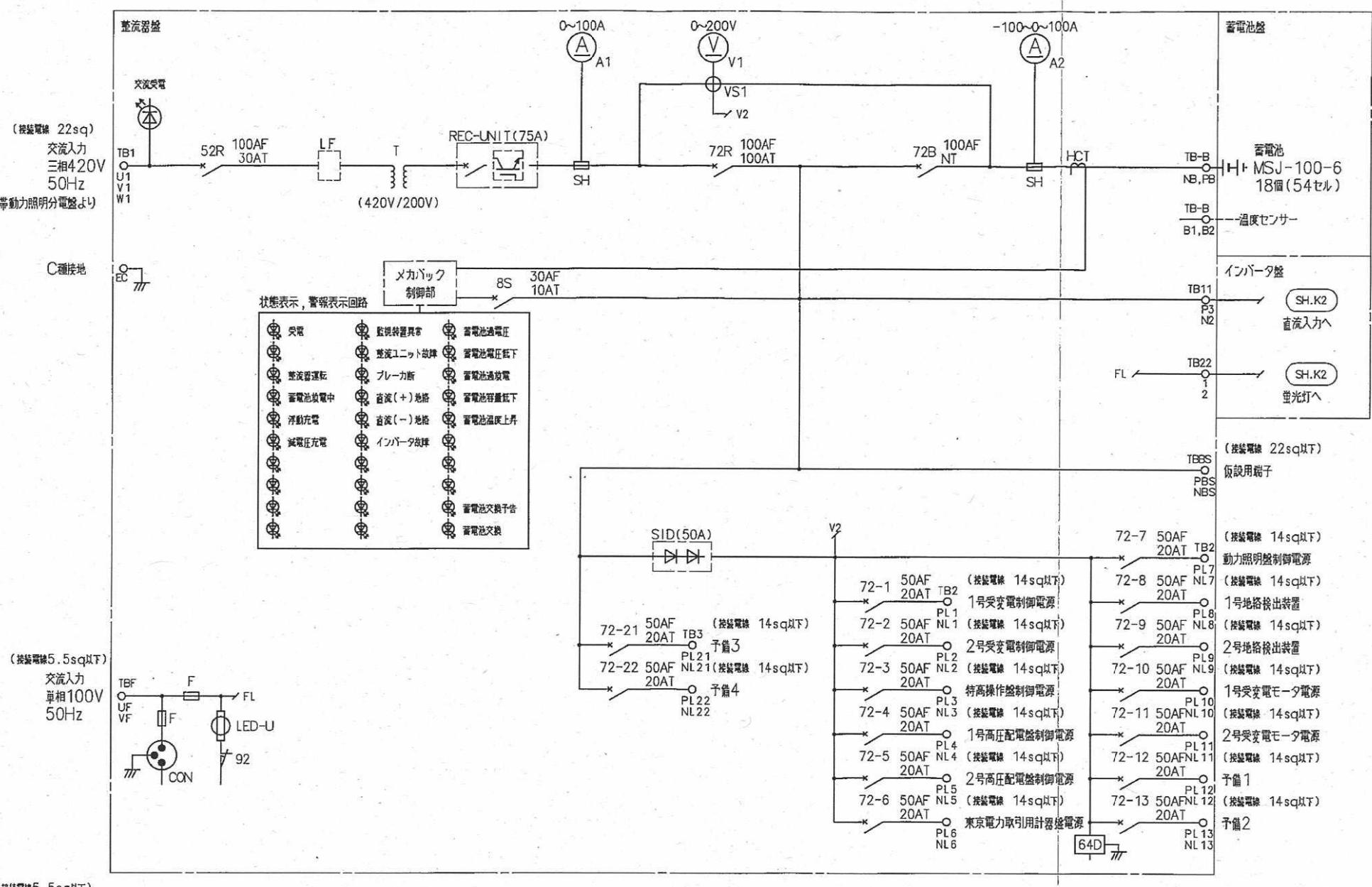
蓄電池寿命1年前に点灯します。

##### (9) 蓄電池交換

寿命0ヶ月時に点灯。

#### (画面切換時の表示)

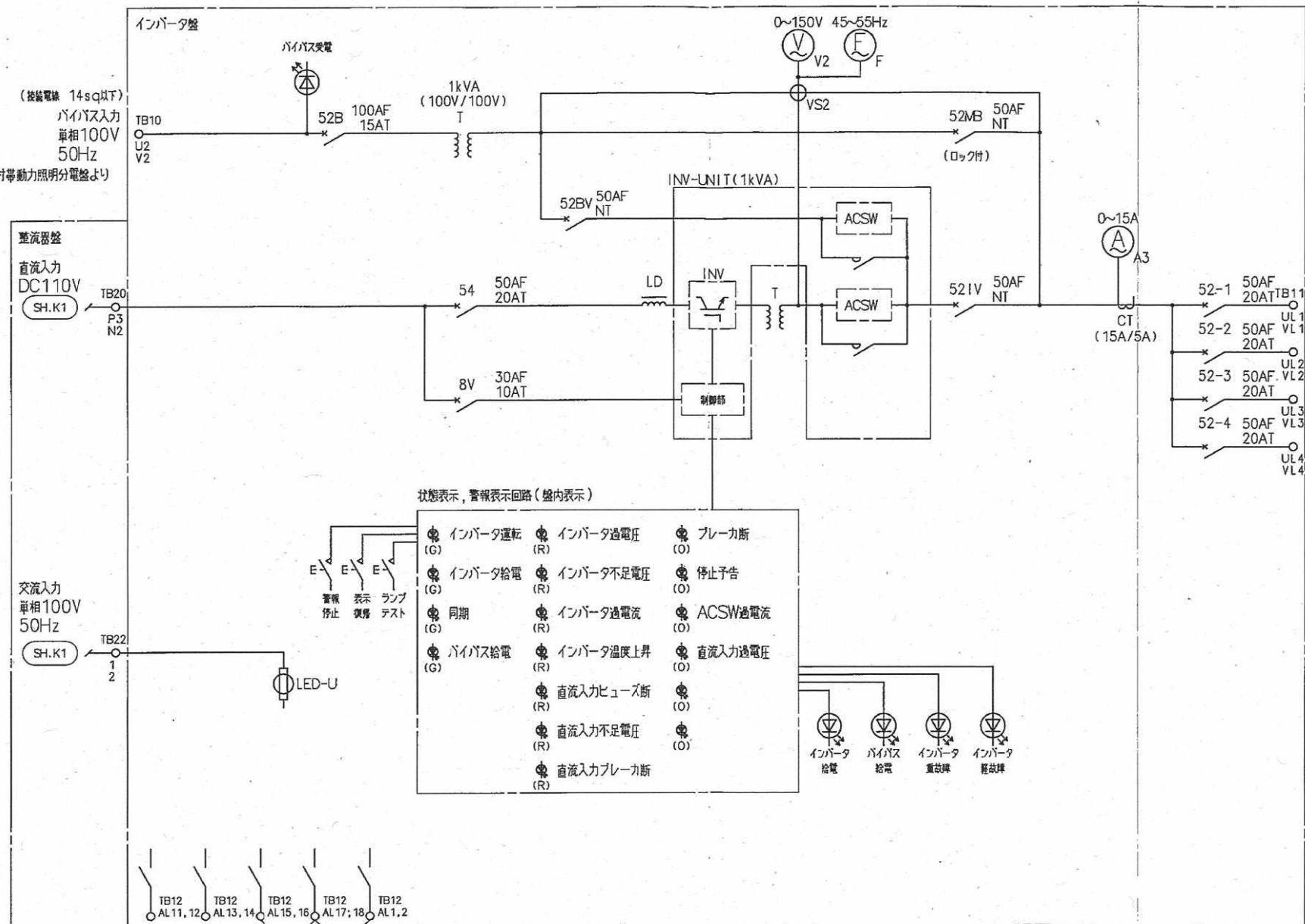




## 圖面名 特高受變電所無停電電源裝置 整流器盤・蓄電池盤 単線結線図

四番

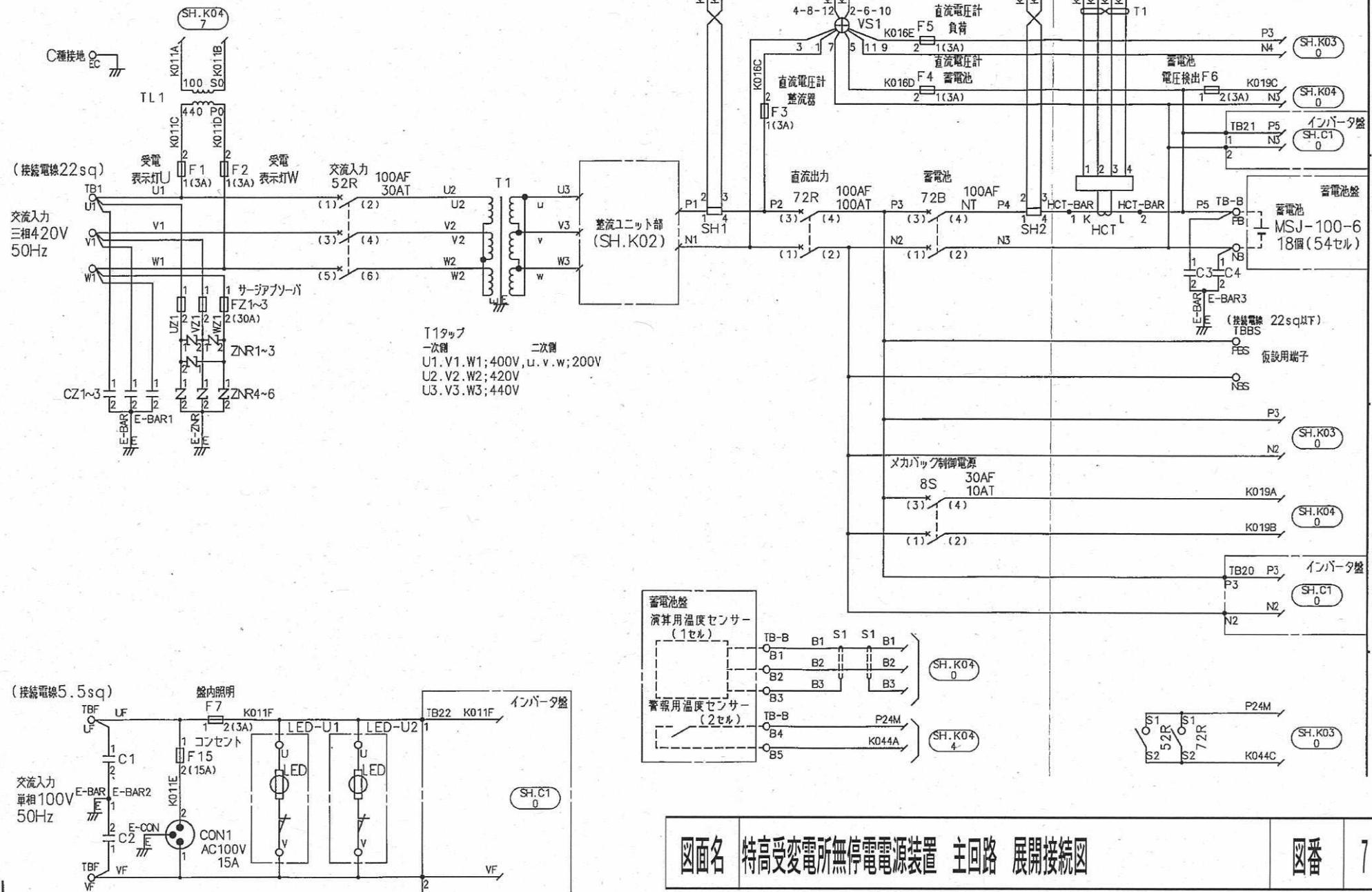
5

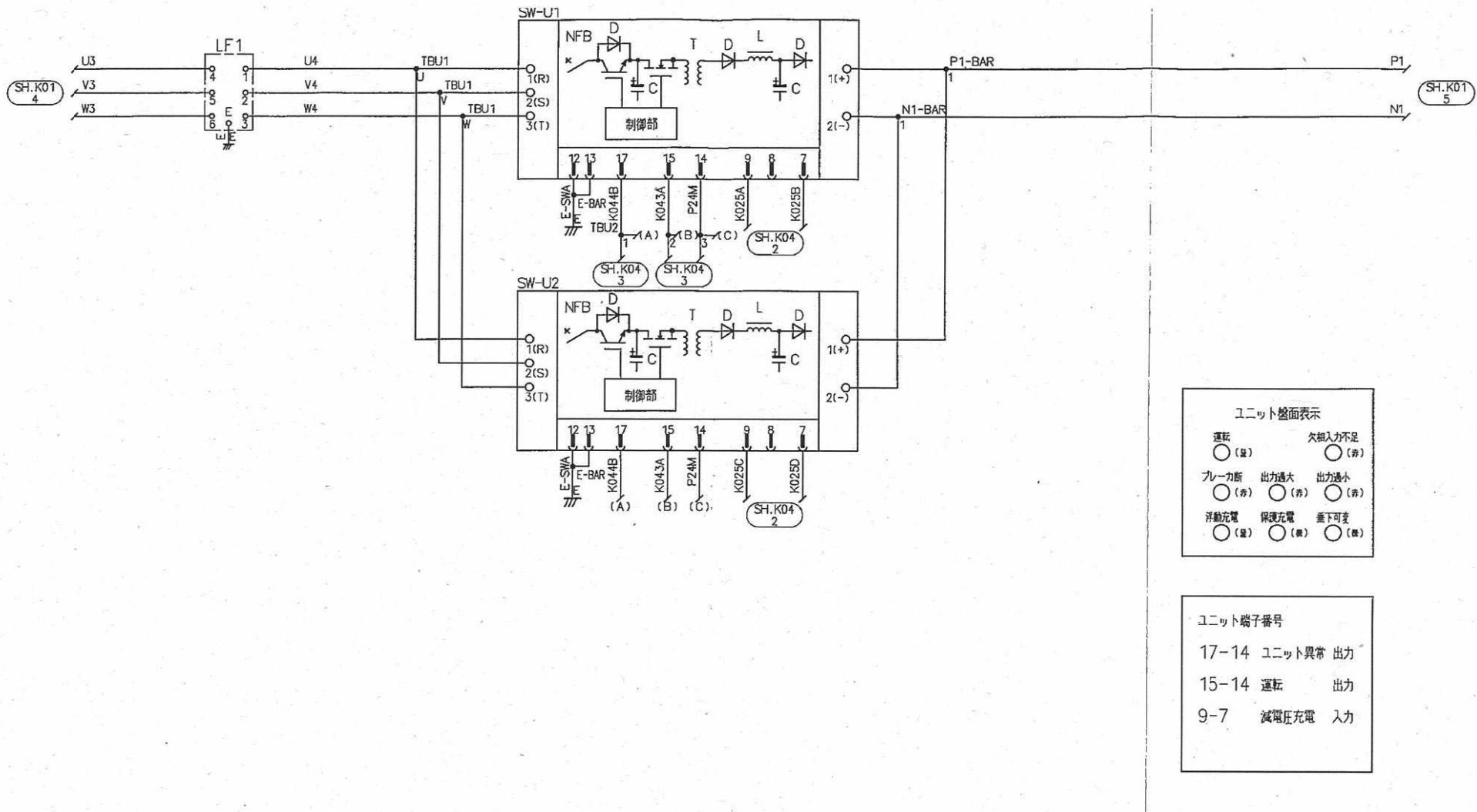


図面名 特高受変電所無停電電源装置 インバータ盤 単線結線図

図番

6

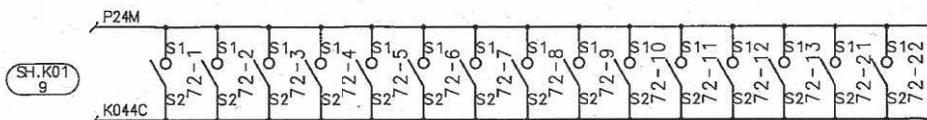
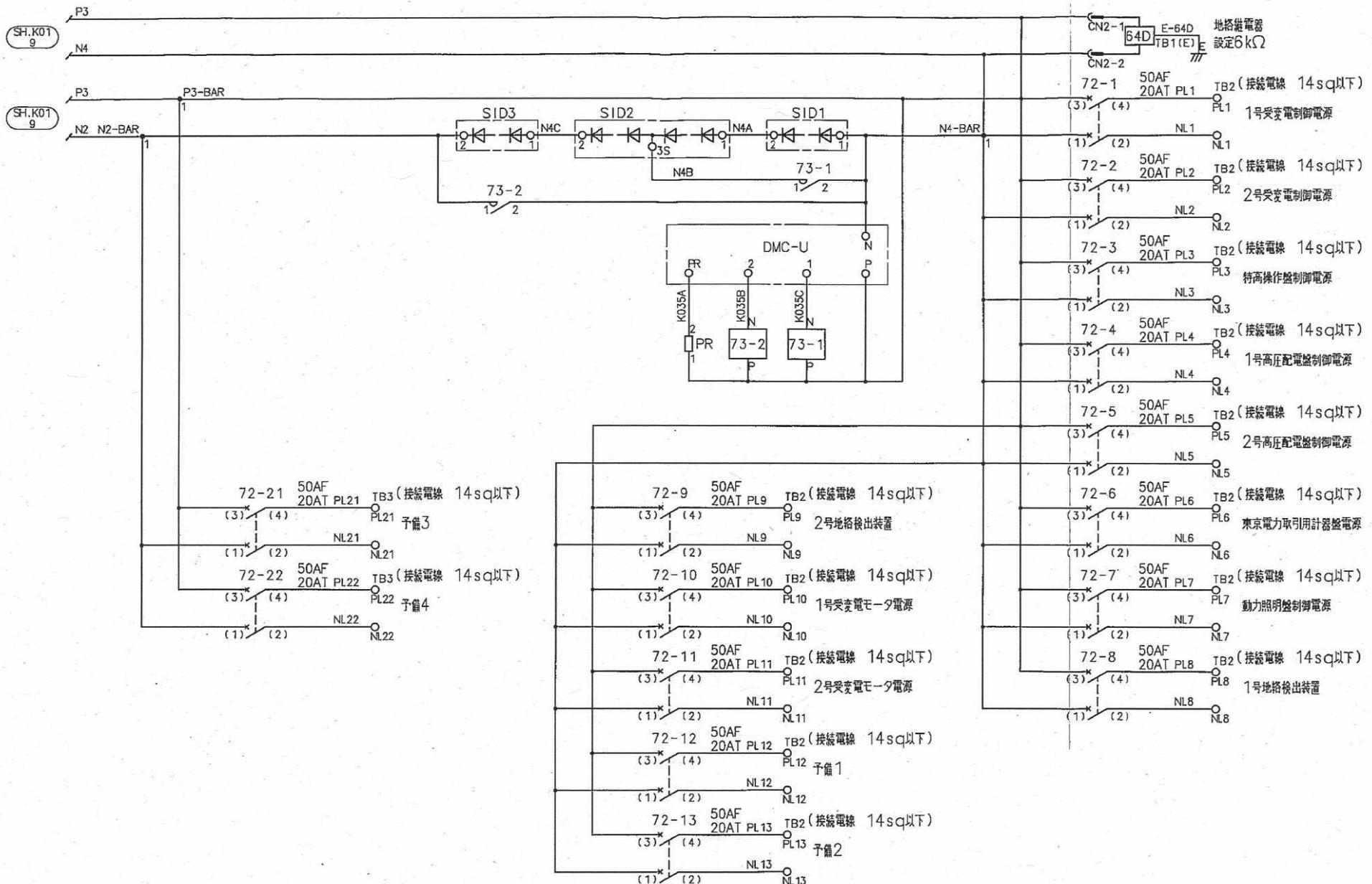




ユニット盤面表示	
運転	欠相入力不足
(緑)	(赤)
ブレーカ断	出力過大
(赤)	(緑)
浮動充電	保護充電
(緑)	(緑)

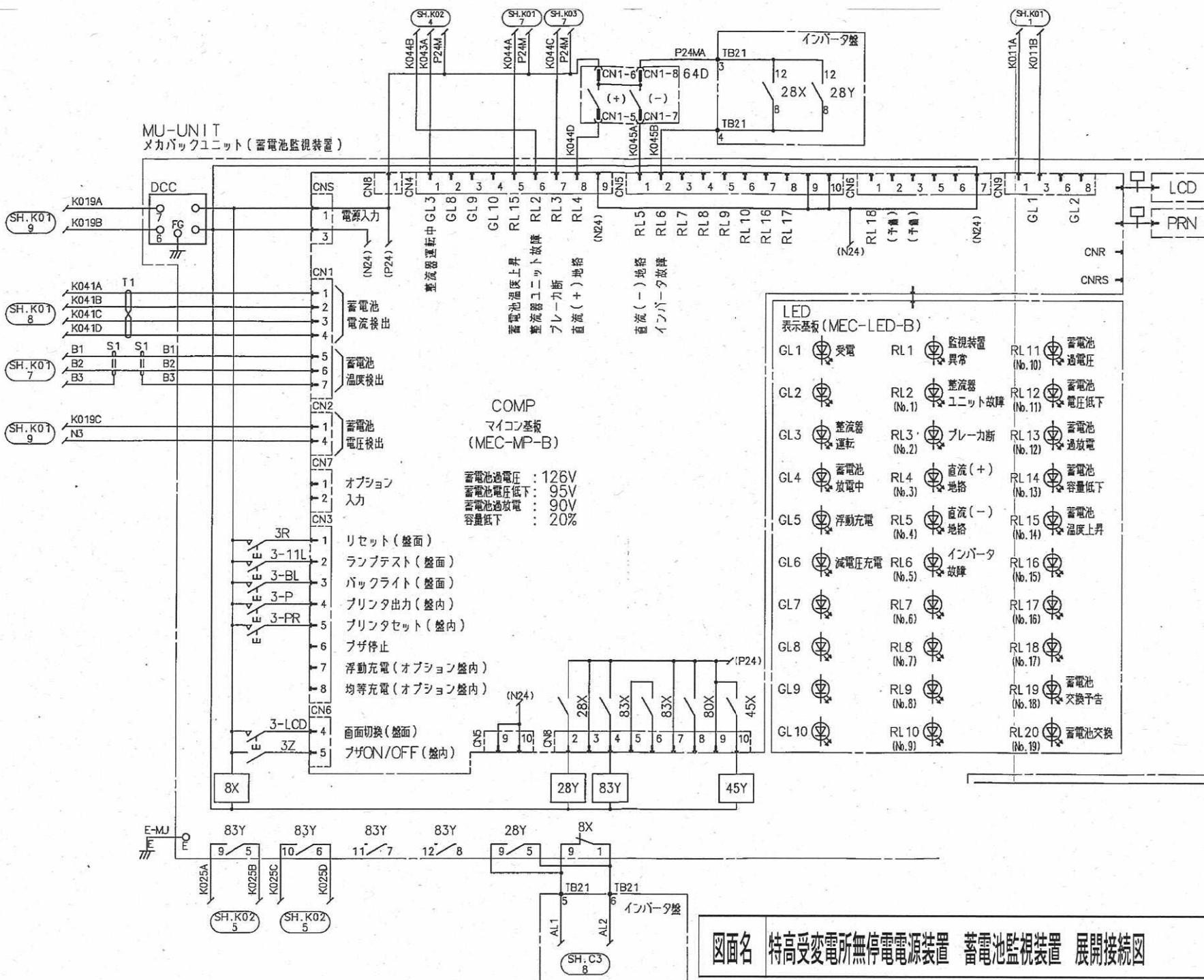
ユニット端子番号	
17-14	ユニット異常 出力
15-14	運転 出力
9-7	減電圧充電 入力

図面名 特高受変電所無停電電源装置 整流器ユニット部 展開接続図

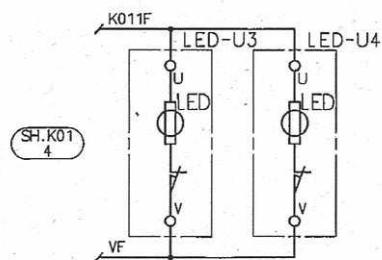
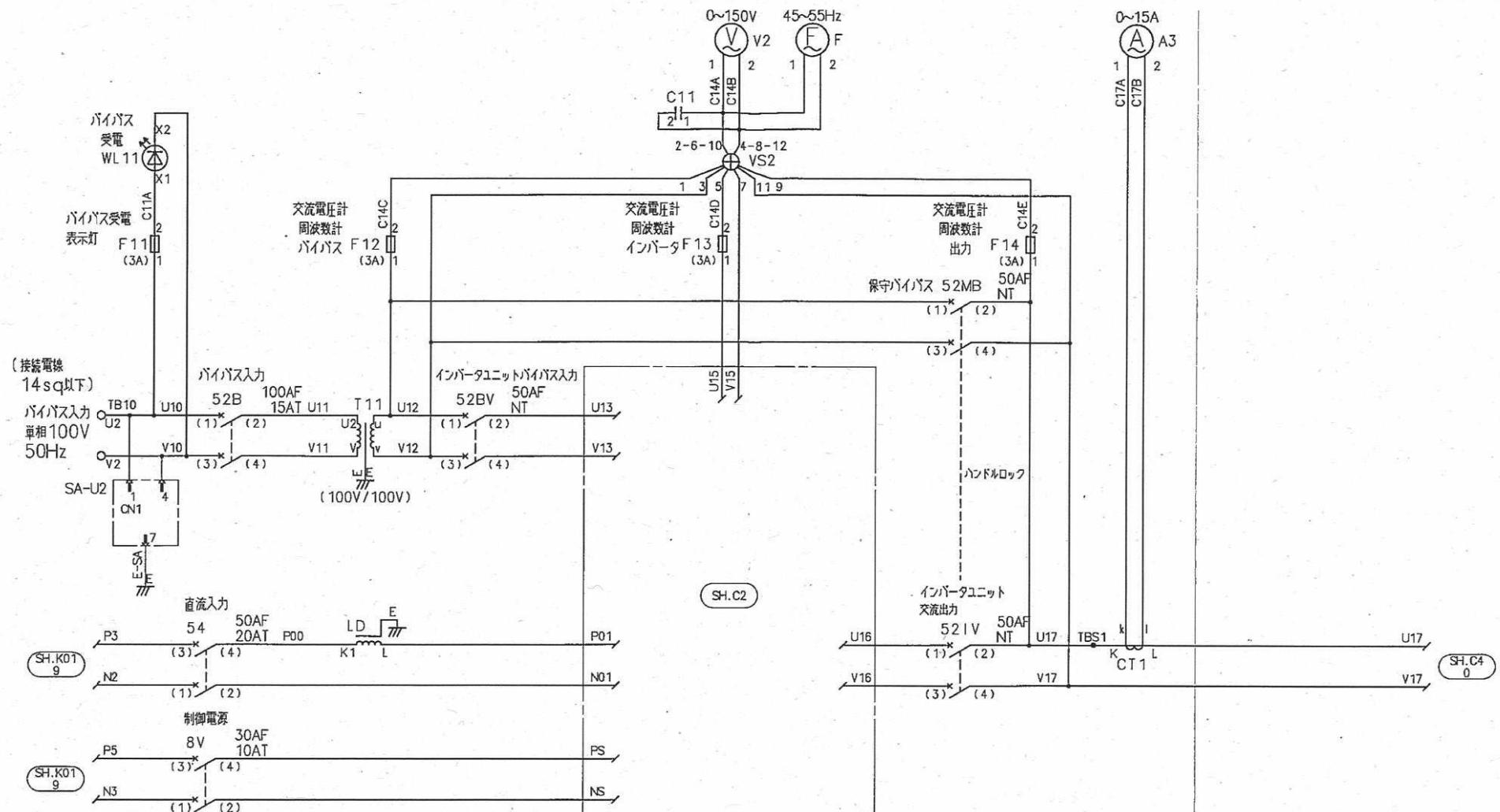


図面名 特高受変電所無停電電源装置 直流負荷回路 展開接続図

四

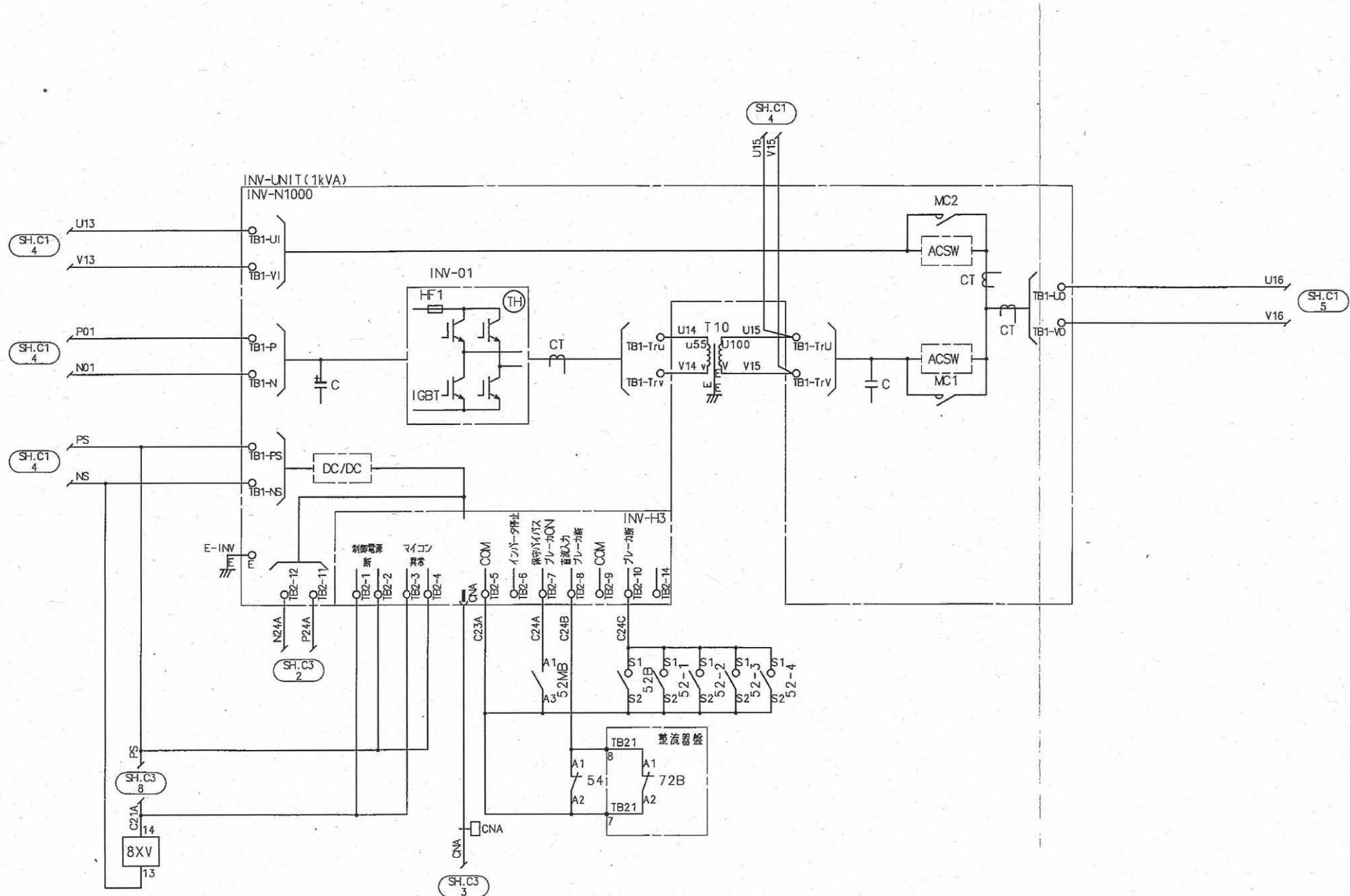


## 図面名 特高受変電所無停電電源装置 蓄電池監視装置 展開接続図



図面名 特高受変電所無停電電源装置 インバータ主回路 展開接続図

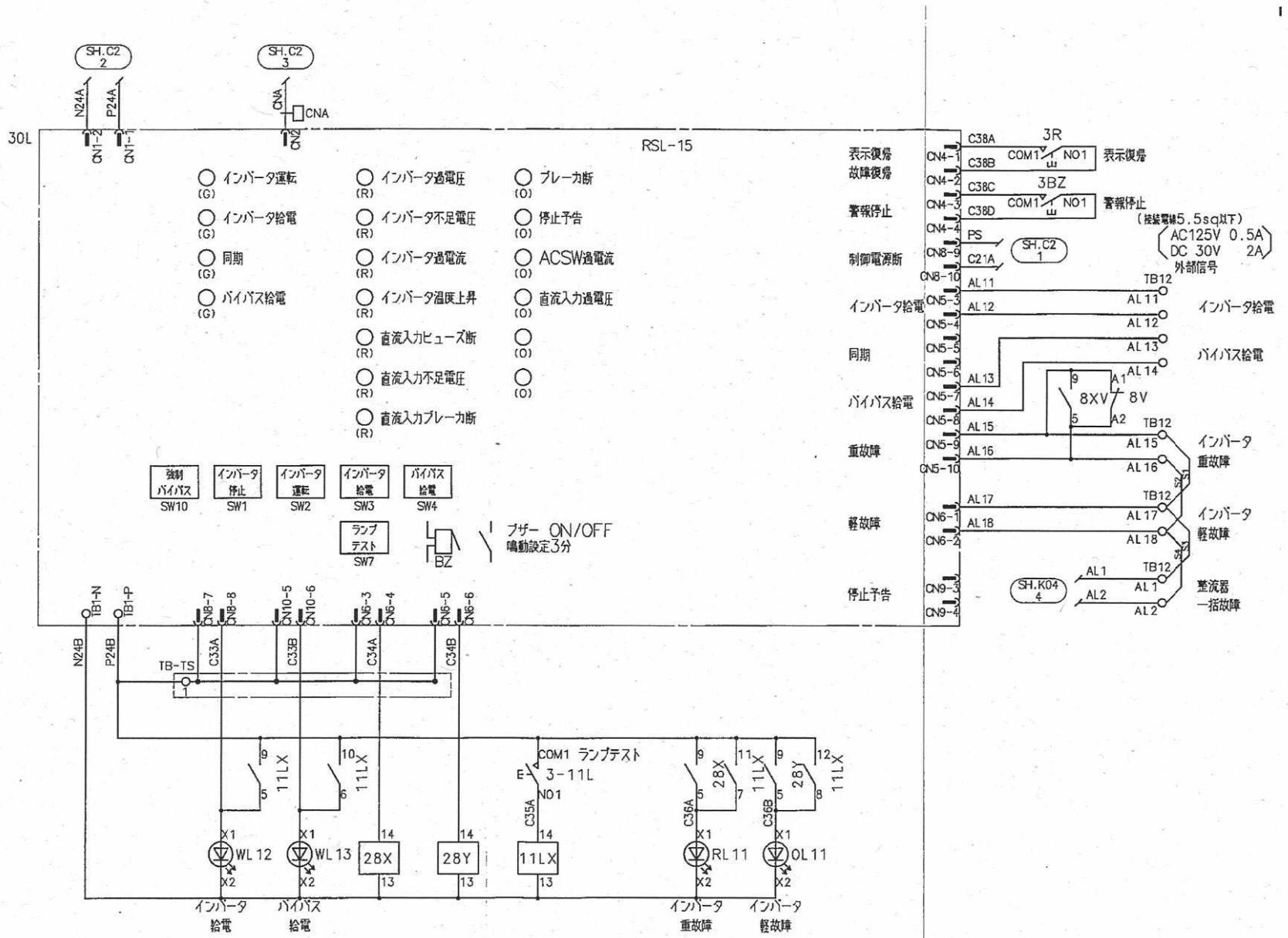
図番 11



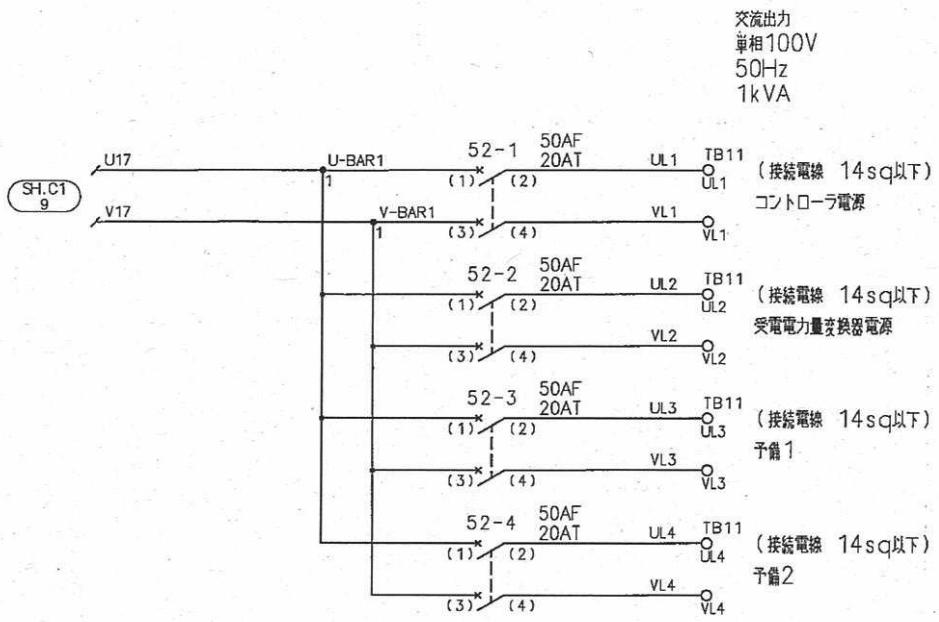
図面名 特高受変電所無停電電源装置 インバータユニット回路 展開接続図

図番

12



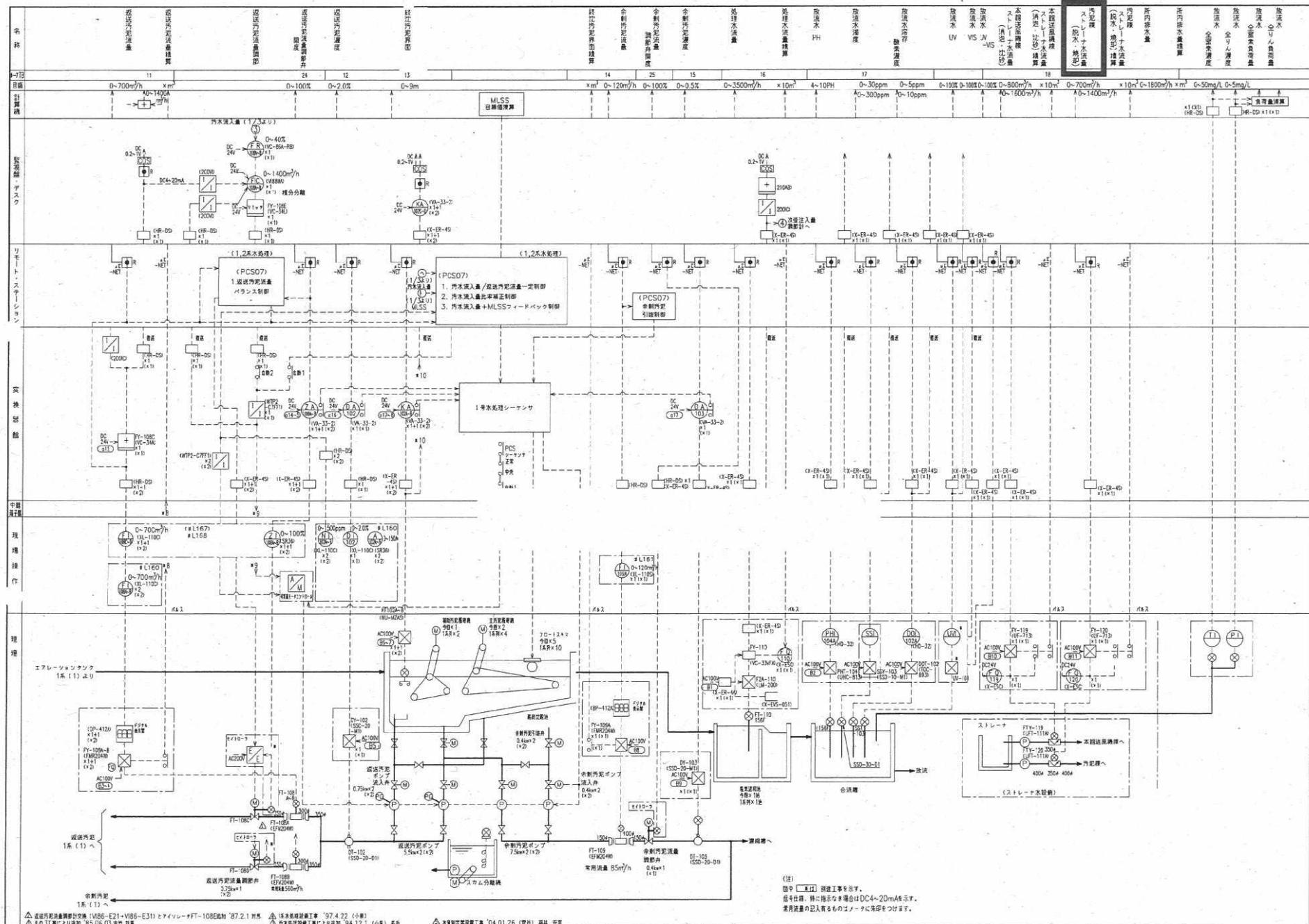
## 図面名 特高受変電所無停電電源装置 インバータ警報回路 展開接続図



図面名 特高受変電所無停電電源装置 交流負荷回路 展開接続図

図番

14



## 図面名 1系水処理設備計装フロー図

This diagram is a detailed control system flowchart for a wastewater treatment facility, specifically for the 2nd stage of the 2nd system. The chart spans 15 columns across 15 rows.

**Row 1:** Column 1 contains the identification code "3310633776". Columns 2 through 15 are labeled with various parameters: 1号汚水流入量 (1st wastewater inflow), 2号汚水流入量 (2nd wastewater inflow), 2号汚水流入量微調整 (2nd wastewater inflow adjustment), 1号汚水流入量微調整 (1st wastewater inflow adjustment), 2号汚水流入量弁開度 (2nd wastewater inflow valve opening), 初次汚水循環 (Initial wastewater circulation), 初次汚水循環 (Initial wastewater circulation).

**Row 2:** Contains measurement ranges and current values for various parameters like flow rates (m³/h) and temperatures (°C). It also includes a "LCD" row with status indicators.

**Row 3:** Contains operational status information such as "測定範囲" (Measurement range), "既設" (Existing), "今回" (This time), "全体" (Overall), and "機種" (Equipment type).

**Row 4:** Contains a "制御" (Control) section with logic for water level control, flow rate calculation, and pump scheduling.

**Row 5:** Contains sections for "送風機電気室" (Ventilation motor electrical room) and "2系工計変換器" (2nd system control conversion device).

**Row 6:** Contains sections for "現場" (Site) and "スカム水槽" (Scum tank).

**Row 7:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

**Row 8:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

**Row 9:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

**Row 10:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

**Row 11:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

**Row 12:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

**Row 13:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

**Row 14:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

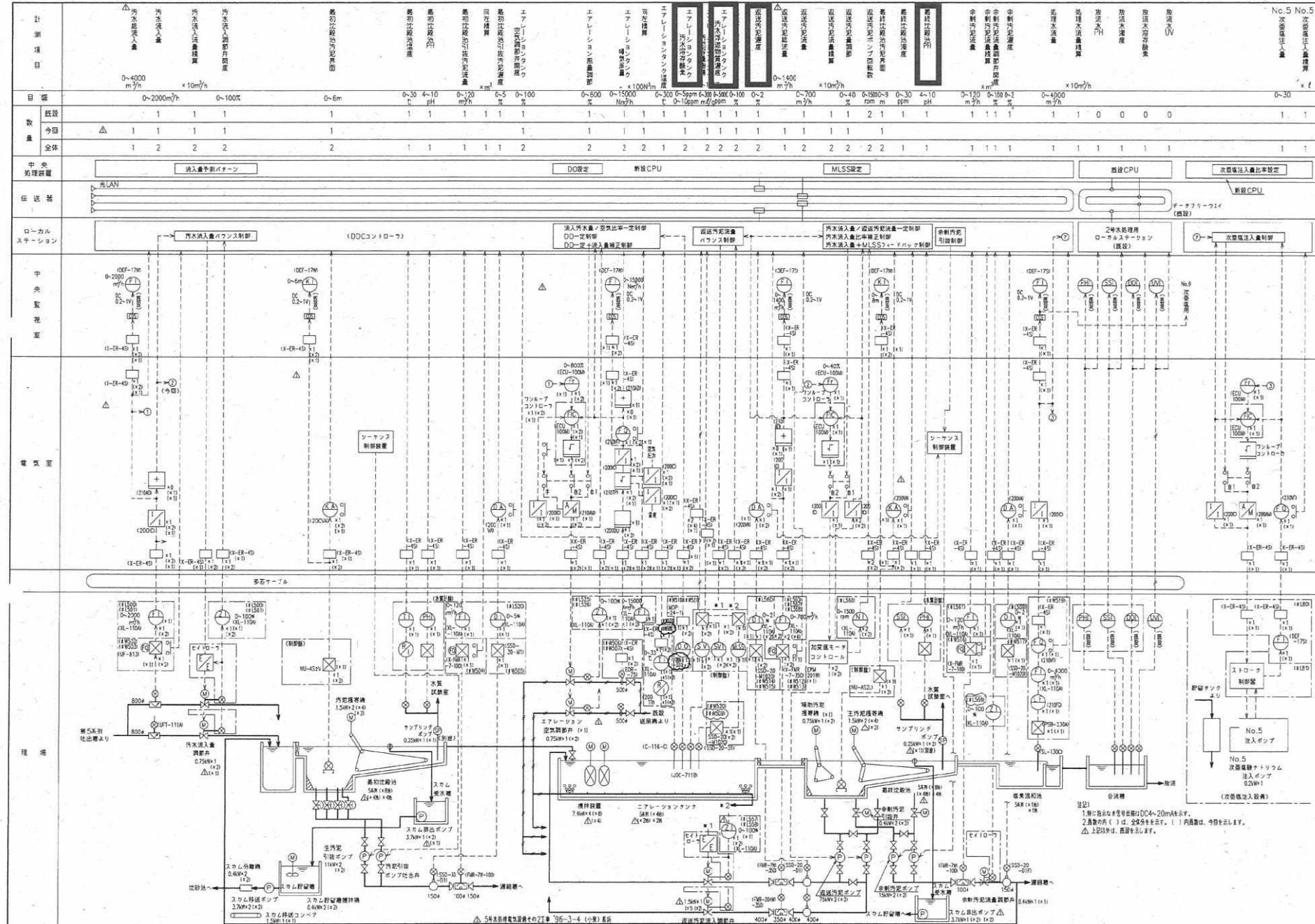
**Row 15:** Contains sections for "汚水循環" (Wastewater circulation) and "汚水循環" (Wastewater circulation).

図面名 2系水処理設備計装フロー図(1)

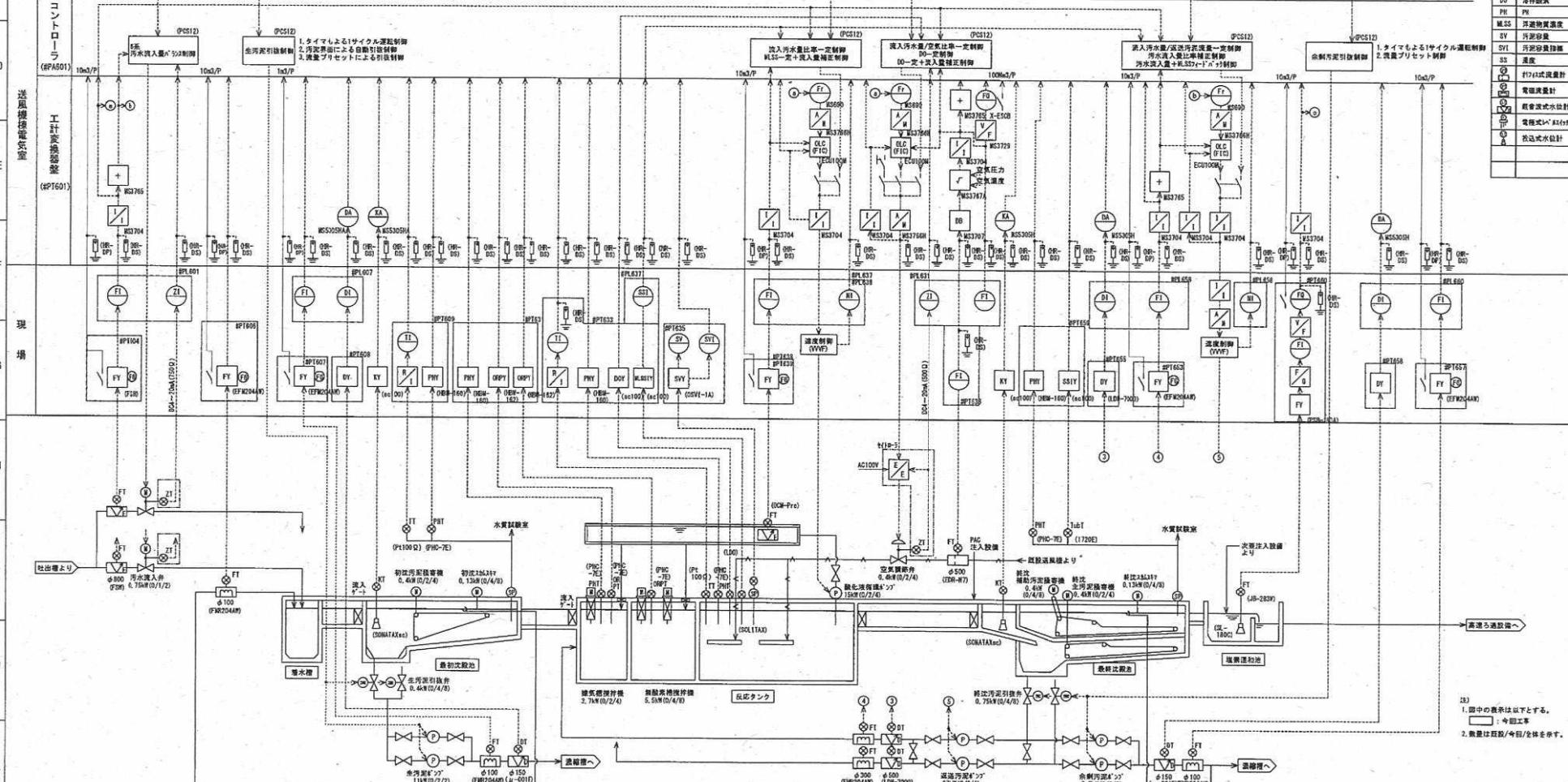
四  
番

16

図面名 2系水処理設備計装フロー図(2)

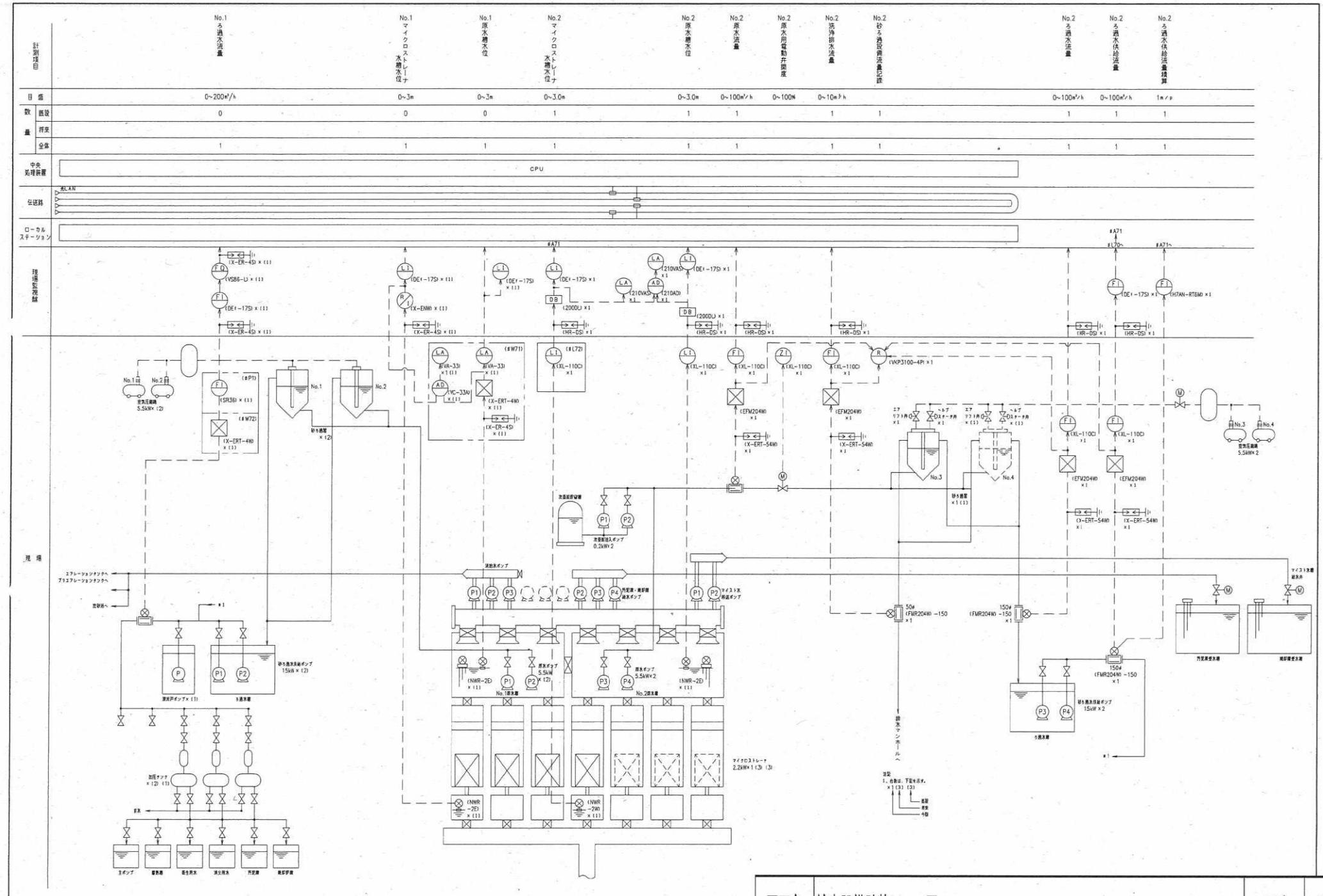


## 図面名 5系水処理設備計装図



注) 1. 図中の表示は以下とする。  
 : 今回工事  
 2. 数量は既設/今回/全体を示す。

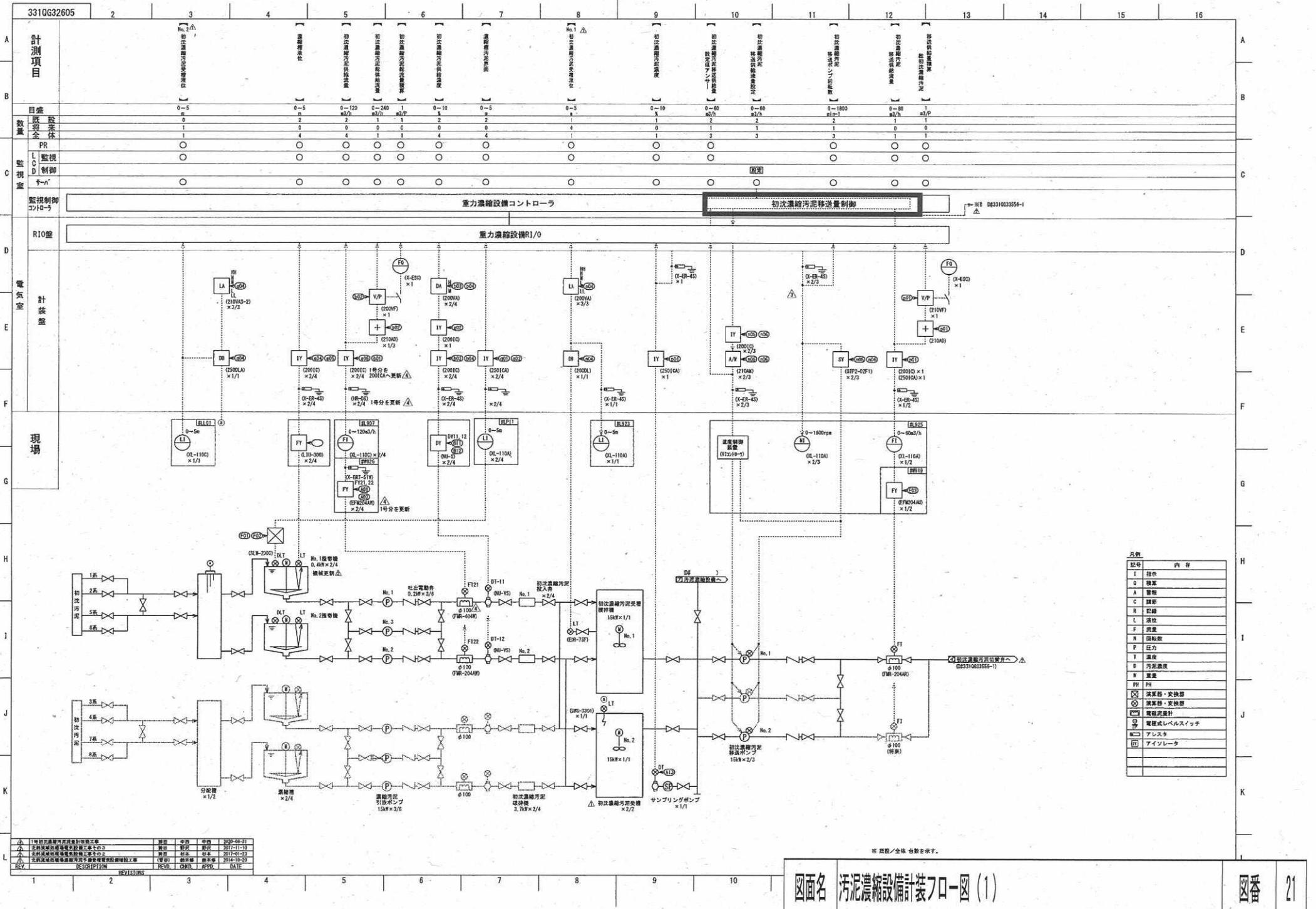
図面名 6系水処理設備計装図



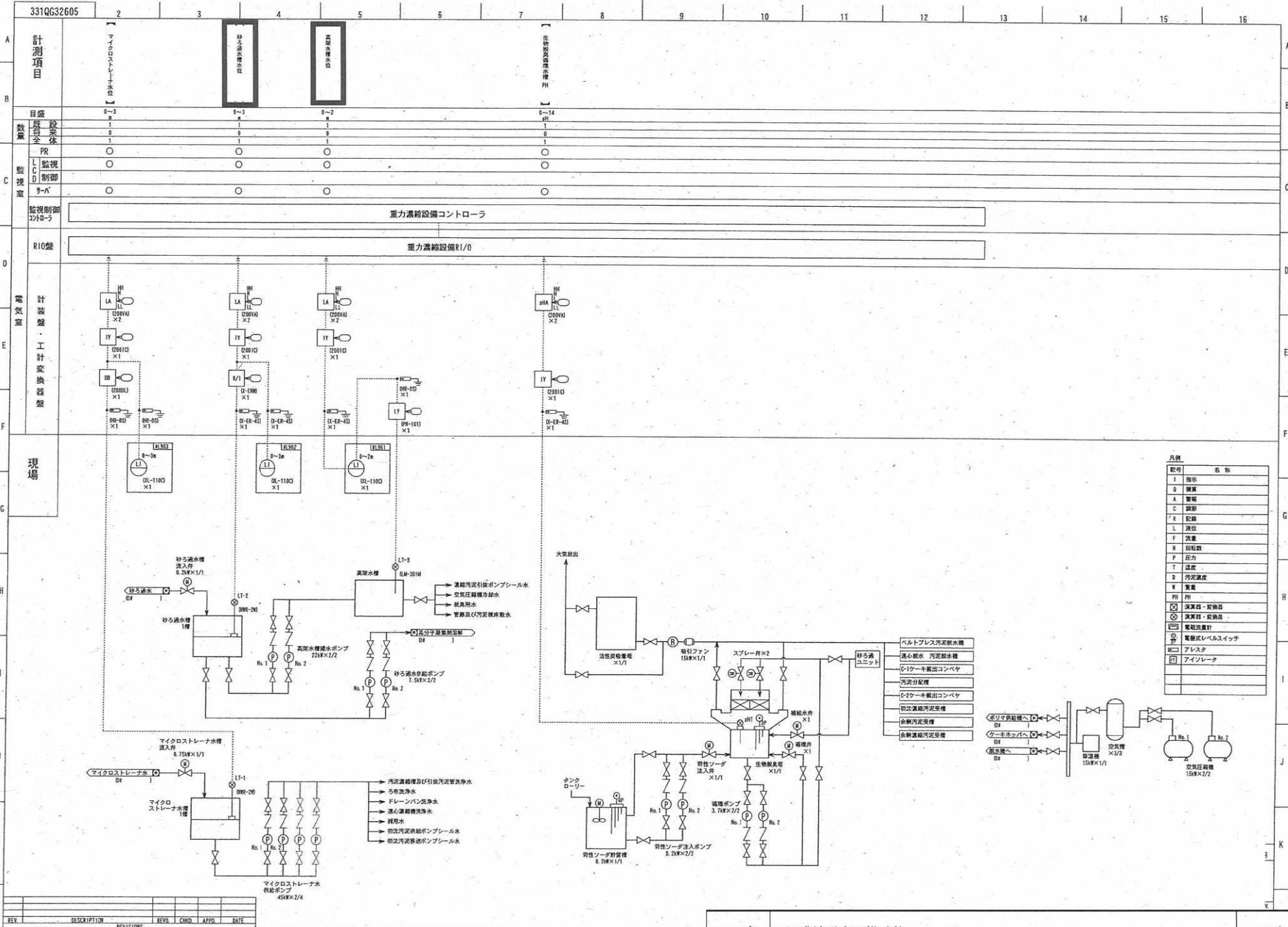
図面名 給水設備計装フロー図

図番

20



図面名 汚泥濃縮設備計装フローリア(2)



図面名 汚泥濃縮脱水設備計装フロー図

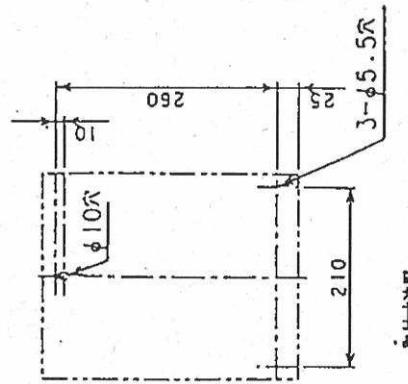
図番

23

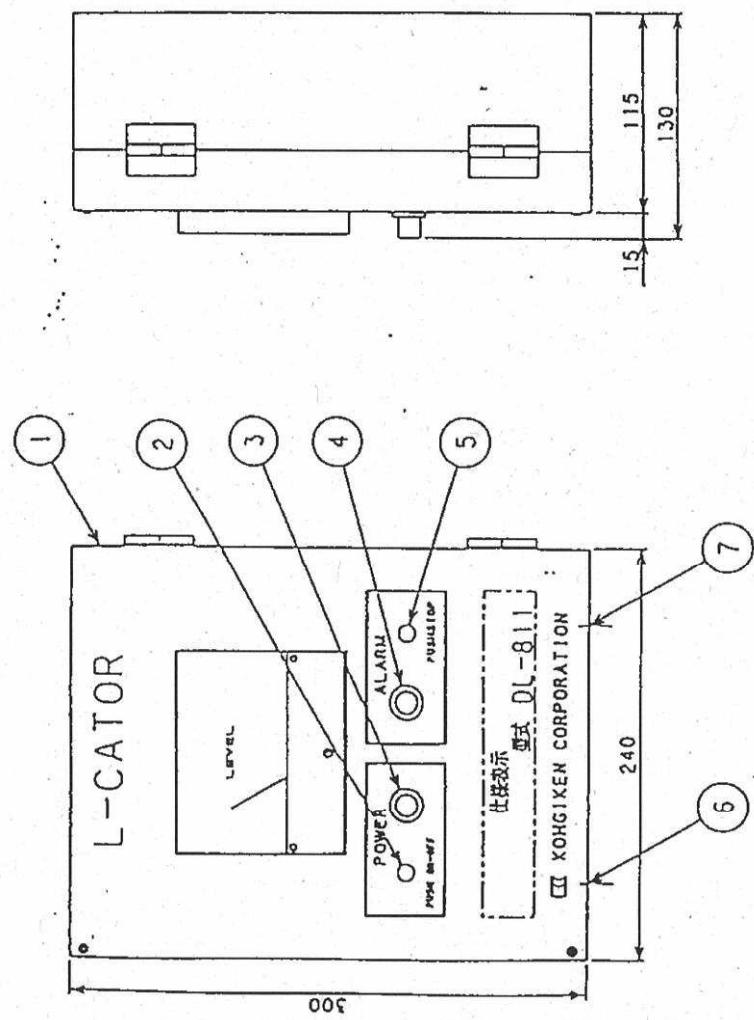
**Legend:**

- 演算部・実換部
- △ 実換部・実換器
- オリジナル式流量計
- 電磁流量計
- 磁気浮遊式水位計
- 電極式レベルスイッチ
- 設定式水位計
- アレスター
- アイソレーター

### 図面名 2号焼却炉設備計装フロー図



取付図



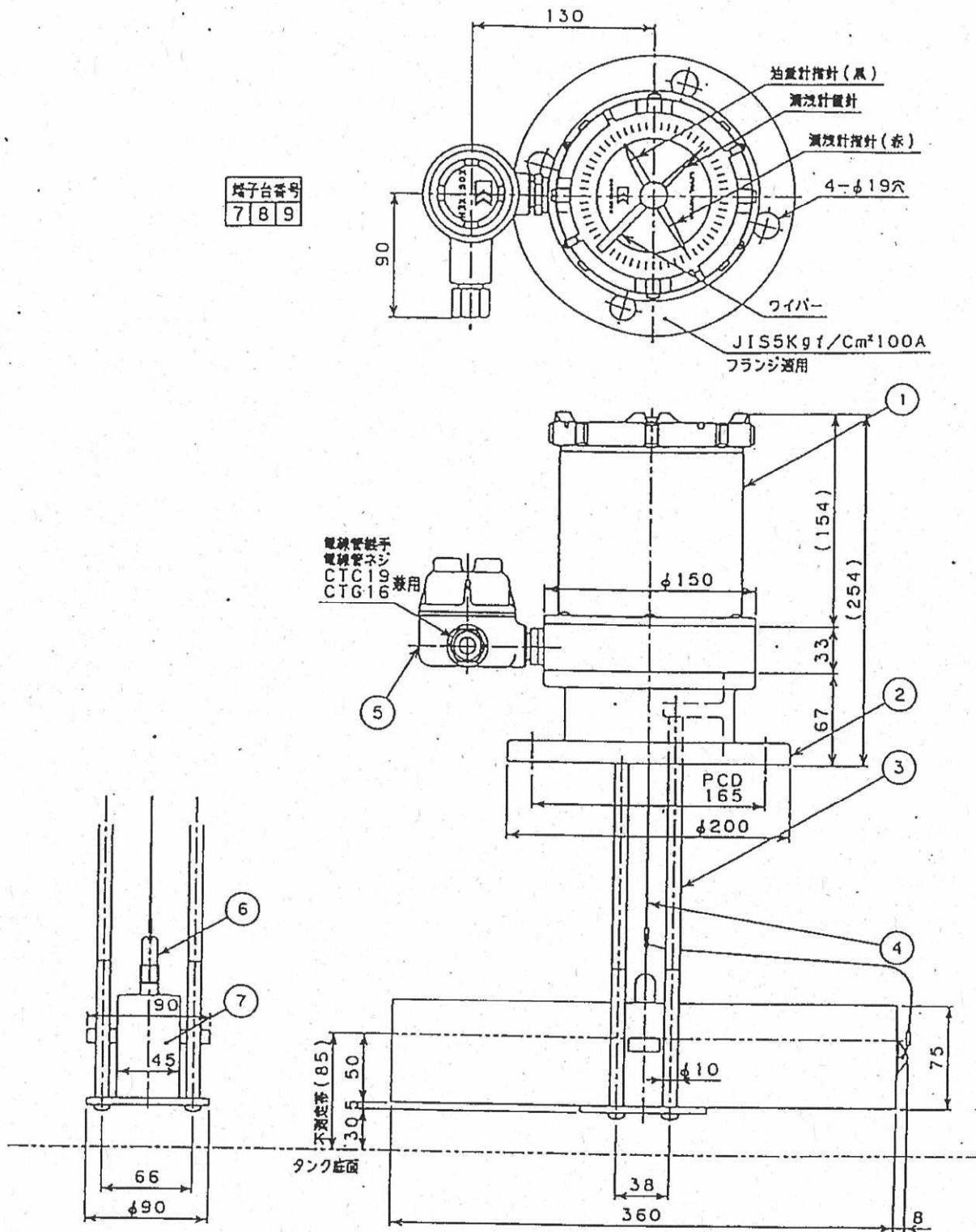
本体回路図  
接続図

本体回路図  
接続図

常圧接続端子 AC200V スイッチ	常圧接続端子 AC100V	常圧接続端子 AC250V (超負荷)	常圧接続端子 AC100V	常圧接続端子 AC250V (超負荷)	
				上級 下級	4~20 mA
E	0	100	200	Z0	Z1
7	8	9	20	30	
M1	M2	C1	A2	C2	C0

7	電源接続端子	ノーマルアクト	0827
6	危険部接続端子	ノーマルアクト	0827
5	ブザー停止スイッチ	(赤)	
4	警報ランプ	(緑)	
3	電源ランプ	(白)	
2	電源スイッチ	(黒)	
1	本体	SPCC11・2マンセルN7.0	
番号	名稱	規格	注意

図面名  
1号自家発地下タンクレベル計 外形図(1)



図面名 1号自家発地下タンクレベル計 外形図(2)

26

番号	名 称	材 質
1	本体	'AC4C
2	アイフランジ	AC4C
3	フロートガイド	SUS304
4	ワイヤー	SUS304
5	塔子箱	ADC12
6	止め金具	SUS304
7	フロート	SUS304